

## 第 26 回、建設業経理士 2 級 解答速報

★はじめに少し言い訳を・・・問題入手 17:00→1人で作業→計算ミスや見落としあるかもしれません。その際にご容赦を・・・

令和 1 年 9 月 8 日 弥生カレッジCMC 横山

<第 1 問>(4)は難問ですね。取れなくても仕方ないと思います (16 点は欲しい)

	科目	金額	科目	金額
(1)	W有価証券評価損	657,000	F有価証券	657,000
(2)	H機械装置	5,940,000	T営業外支払手形	5,800,000
			B当座預金	140,000
(3)	D材料貯蔵品	360,000	G未成工事支出金	360,000
(4)	B当座預金	400,000	E完成工事未収入金	600,000
	M貸倒引当金	300,000	X貸倒引当金戻入	100,000
(5)	N別段預金	5,500,000	R新株式申込証拠金	5,500,000

(4)は別解あるかもしれません。

当座預金 400,000 / 完成工事未収入金 600,000

貸倒引当金 200,000

<調べてみました>

金融商品実務指針 122→個別引当法と総括引当法

貸倒引当金は個別引当法の場合は 300,000、総括引当法の場合は 200,000 となると思います

(読み込んでいないので自信はないですが・・・)

私が加入している研究会の WEB サイトには以下のように記されています。

貸倒引当金の繰入れ及び取崩しの処理は、引当の対象となった債権の区分ごとに行う。

〔個別引当法〕 個々の債権ごとに見積もる方法

〔総括引当法〕 債権をまとめて過去の貸倒実績率により見積もる方法

50%ということなの個別引当法のような気もしますが。でも、2 級でここまでの判断を要求しているとは考えにくいですね (税理士試験でも受験生は迷うでしょう)

(5)は「払込期日」の表現に少し悩みました。本来は、払込期日の日に株主になることから一般的には以下の仕訳となります

新株式申込み証拠金 / 資本金

預金勘定 / 別段預金

ただ、科目の選択肢に資本金がないことから模範解答としました。後日他校の解答速報を待ちたいと思います。

預金勘定が当座預金しかないことから

当座預金 5,500,000 / 別段預金 5,500,000 という可能性も考慮しましたが、「払い込まれた」という表現から、この日にはじめて振り込まれたと考えるのが自然だと思います。

(参考) 16 回

1 株の払込金額 ¥5,500 円で 1,000 株発行することとし、**申込期日**に全額が取扱銀行に振り込まれた

<第2問> (9点は欲しい)

- (1)3,360
- (2)9,690,000
- (3)153,800
- (4)2,000

<第3問> (概説書:設例6・4に同様の問題あり) 合否の分かれ目かも?? (太字各2点)  
8点はいけるのでは?

未成工事支出金

前期繰越	<b>313,000</b>	完成工事原価	1,198,000
材料費	463,000	次期繰越	<b>362,000</b>
労務費	97,000		
外注費	<b>595,000</b>		
経費	92,000		
合計	1,560,000	合計	1,560,000

※合計は参考に記しています

完成工事原価

未成工事支出金	<b>1,198,000</b>	損益	1,198,000
---------	------------------	----	-----------

完成工事高

損益	1,569,000	完成工事未収入金	<b>452,000</b>
		未成工事受入金	1,117,000

販売費及び一般管理費

****	112,000	損益	<b>215,000</b>
****	103,000		

損益

完成工事原価	1,198,000	完成工事高	1,569,000
販売費及び一般管理費	215,000		
繰越利益剰余金	<b>156,000</b>		

<第4問>合計 16 (/24) 点欲しい

問1 (4点欲しい)

B A B A

問2

完成工事原価報告書

材料費	579,000
労務費	818,000
外注費	1,627,000
経費	478,650
完成工事原価	3,502,650

太字4点×4 (16点) 経費は難 12点欲しい

工事間接費配賦差異月末残高 700 (A) 借方差異

<第5問>22点は取れるでしょう

仕訳と当期純利益のみ

No	科目	金額	科目	金額
(1)	販売費 雑損失	1,200 200	現金	1,400
(2)	未成工事支出金	800	材料貯蔵品	800
(3)	支払利息 前払費用 仮払法人税等	6,000 3,000 52,000	仮払金	61,000
(4)	機械装置減価償却累計額 販管費	4,400 15,000	未成工事支出金 備品減価償却累計額	4,400 15,000
(5)	仮受金	57,000	完成工事未収入金	57,000
(6)	貸倒引当金	3,800	貸倒引当金戻入	3,800
(7)	未成工事支出金	1,800	完成工事補償引当金	1,800
(8)	販売管理費	6,000	未払金	6,000
(9)	完成工事原価	2,500	未成工事支出金	2,500
(10)	法人時、住民税及び 事業税	121,200	仮払法人税等 未払法人税等	52,000 69,200

当期純利益→181,800

71点はいけるのでは？

# 建設業経理士1級

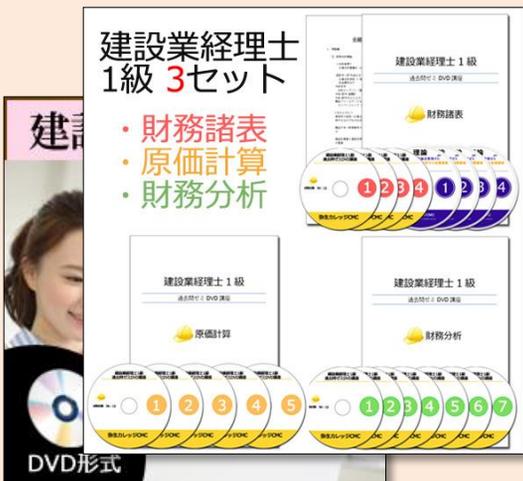
無料ミニテスト  
講座 **START!**

最新のカリキュラムが掲載されています。

年度	講座	試験科目	試験科目	試験科目
9/21	11/16	建設業の会計制度、会計処理と会計実務	建設業の労務と労働法 建設工事設備計画と環境配慮	建設業の労務
9/28	11/30			
10/5	12/7	労働法、労働の組織と労務	労働・労務・経理に関する計画	建設業の労務と労務環境
10/12	12/14	建設管理、建設現場の管理・労務	工事現場の企画	建設業の労務
10/19	12/21	労務と労働法、労働の労務（労働法の労務）	A・B・C・労務計画1	B・S・労務
10/26	12/28	労務の労務	労務計画2	P・L・労務
11/9	1/4	労務（労務、労務法実務）	労務センター制度	C・F・労務
11/16	1/11	労務1	労務センター制度	労務センター制度
11/30	1/25	労務2	労務センター制度	労務センター制度
12/7	1/18	C・F・1	労務センター制度	C・V・P
12/14	1/19	C・F・2	労務センター制度	労務センター制度
12/21	1/26	建設F・S1	建設業と労務環境	建設業
12/28	2/1	建設F・S2	建設業と労務環境	建設業
1/11	2/7	建設F・S1	建設業と労務環境	建設業
1/18	2/18	建設F・S2	建設業と労務環境	建設業
1/25	2/14	J・V	労務センター制度	建設業
2/1	2/15	労務・労務	建設業と労務環境	建設業
2/8	2/22	建設業と労務環境	建設業と労務環境	建設業
2/15	2/23	デジタルマーケティング	建設業と労務環境	建設業
2/22	3/2	労務・労務	建設業と労務環境	建設業
3/8				建設業

ほぼ毎週追加される  
ミニテスト!得点UP!  
モチベーションUPに

スケジュール公開中



1級の各講座が

11/15まで

10%OFF キャンペーン